

岩手県立釜石高等学校 「メッセージプロジェクト」概要

2021.01.28

釜石高校では、東日本大震災から10年が経過するにあたり、「感謝・記録・希望」をキーワードに、今自分たちにできることを考え、後世に絆を繋ぐべく「メッセージプロジェクト」を立ち上げました。「復興支援への感謝の気持ちを世界に伝えること」、「震災の記憶を風化させることなく今後の防災に生かすこと」、「10年後の未来に自分たちがどうなりたいか、何をしたいかを考えて明るい未来を信じてきぼうを抱き続けること」の三つのテーマを設定し、生徒が企画実践しております。

未来を担う生徒たちの自主的な取り組みとなっておりますので、より多くの方々にご理解を賜り、皆様の活力になっていただければ幸いです。

1. 大漁旗プロジェクト

【釜石の象徴である大漁旗を製作し、震災復興支援への感謝を世界に伝える】

2. 防災に関する出前授業プロジェクト

【震災の記憶と記録を風化させることなく、今後の防災に生かすべく、小学校で出前授業を行う】

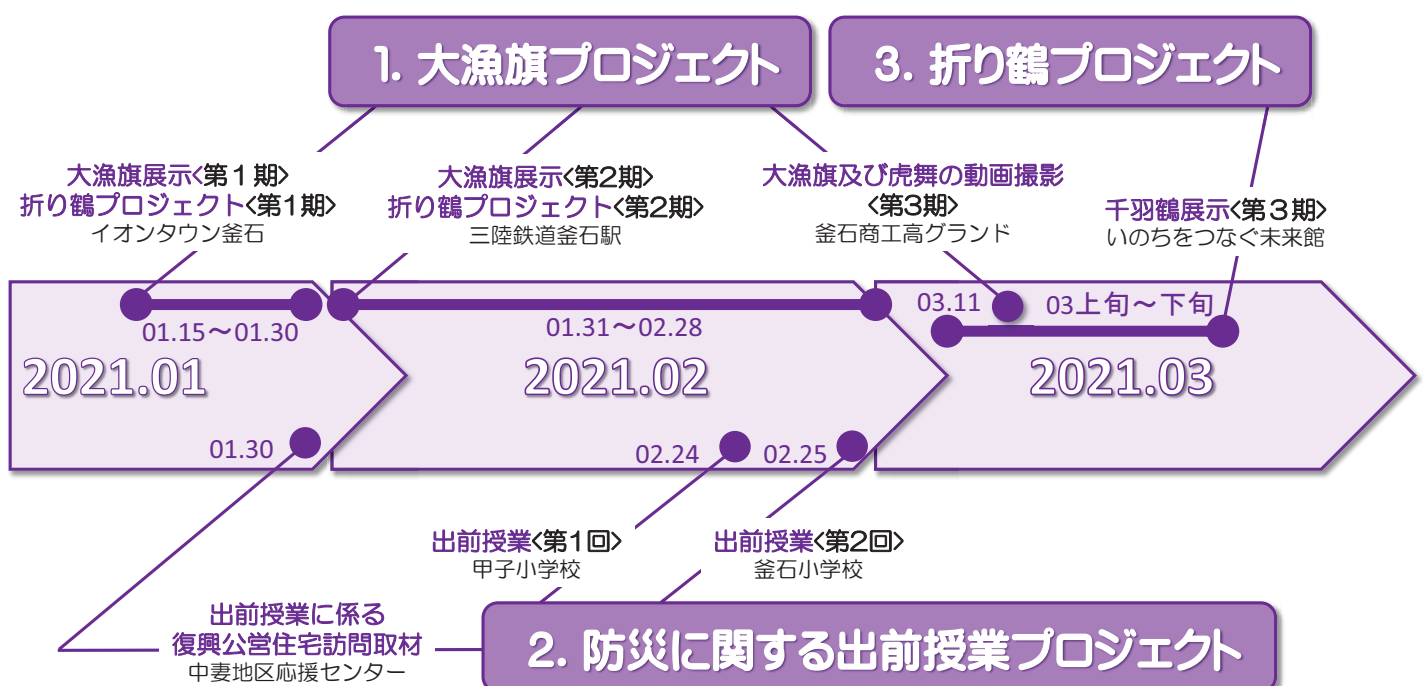
3. 折り鶴プロジェクト

【千羽鶴の羽にメッセージを記して、10年後の未来を展望し、後世につなぐ】

岩手県立釜石高等学校

「メッセージプロジェクト」スケジュール

2021.01.28



「メッセージプロジェクト」の一つとして、震災復興支援の感謝の思いを伝えるべく、釜石の象徴とされる大漁旗を製作し、活用することになりました。大漁旗のデザインは、本校文化祭の時に、2年の各クラスから募集し、全校生徒の投票により決定いたしました。3月11日には、釜石高校の生徒が大漁旗を振り、釜石商工高校の虎舞委員会の生徒が虎舞を踊り、その様子をドローンで撮影したいと考えております。その動画は、本校2年の第23代高校生平和大使の太田堅がジュネーブ国連欧州本部を訪問する時に持参し、会場で上映する予定です。完成した旗は、3月にイベントを行うまで、釜石市民の方をはじめとする多くの方々にご覧いただきたく存じ、イオンタウン釜石様と三陸鉄道釜石駅様のご協力を賜り、展示させていただくことになりました。

1. 大漁旗展示<第1期>

令和3年1月15日(金)～1月30日(金) イオンタウン釜石 2階フードコート

2. 大漁旗展示<第2期>

令和3年1月31日(日)～2月28日(日) 三陸鉄道釜石駅

3. 大漁旗及び虎舞の動画撮影

令和3年3月11日(木) 岩手県立釜石商工高等学校グラウンド



「メッセージプロジェクト」の一つとして、震災の記憶と記録を風化させないためにも、当時小学生や幼稚園生であった生徒たちが、経験から得た教訓や避難所生活を余儀なくされた方々から取材した話を、東日本大震災を知らない世代に語り継ぐことで、防災への意識向上と、地域での繋がりを深めることを目的とし、企画しました。次世代を担う子どもたちが、防災教育を通して絆を深め合い、地域の発展につながればと考えております。

1. 出前授業に係る復興公営住宅訪問取材

令和3年1月30日(土) 釜石市中妻地区応援センター(中妻公民館)

2. 出前授業(第1回)

令和3年2月24日(水) 釜石市立甲子小学校(4年生×2クラス)

3. 出前授業(第2回)

令和3年2月25日(木) 釜石市立釜石小学校(5・6年生)



「メッセージプロジェクト」の一つとして、「折り鶴プロジェクト」を実施しています。折り鶴の羽に、「10年後の未来の自分に向けて、自分は何をしていきたいか、どうなっていきたいか」というテーマに沿ったメッセージを記入し、千羽鶴にして、後世に伝えていくものというものです。このプロジェクトは釜石商工高等学校とも連携しております。イオンタウン釜石様と三陸鉄道釜石駅様のご協力を得て、企画スペースを設けていただき、釜石市民の方々にもメッセージを記入していただいております。完成した千羽鶴につきましては、いのちをつなぐ未来館での展示を予定しております。

1. 折り鶴プロジェクト<第1期>

令和3年1月15日(金)~1月30日(土) イオンタウン釜石2階フードコート

2. 折り鶴プロジェクト<第2期>

令和3年1月31日(日)~2月28日(日) 三陸鉄道釜石駅

3. 折り鶴プロジェクト<第3期>:完成した折り鶴の展示

令和3年3月上旬~下旬 いのちをつなぐ未来館

